

1. 件名：安全実績指標の報告の記載誤りに関する九州電力株式会社等との面談
2. 日時：令和5年7月19日 13時30分～14時30分
3. 場所：原子力規制庁2階会議室（オンライン参加者を含む）
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ

検査監督総括課

笠川室長補佐、田邊係長

実用炉監視部門

宮坂原子力運転検査官、井上係長、高木原子力規制専門員

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力発電グループ 副長 他4名

原子力エネルギー協議会 副長

5. 要旨

- (1) 九州電力株式会社（以下「九州電力」という。）より、過去に原子力規制庁が受理した玄海原子力発電所における安全実績指標の報告の記載の一部に誤りがあったことについて、提出資料に基づき説明を受けた。
- (2) 原子力規制庁は、当該指標の記載誤りの経緯、再発防止に向けた対策案及び九州電力が作為的に虚偽の報告等を行ったものではないことを確認するとともに、九州電力社内で必要な確認体制を整備し、注意するように口頭で伝えた。

6. 提出資料[※]

資料：玄海3・4号機安全実績指標報告書の記載誤りについて（九州電力資料）

※提出資料にはセキュリティ関係の情報が含まれており、行政機関の保有する情報の公開に関する法律第5条に定める不開示情報に当たることから、公開しないこととします。

以上